

研究者の発想を活発化するデータ活用環境の向上のために

研究者の新たなアイデアや仮説の創出を支援する、AIや機械学習などDX技術の進展が加速しています。弊社は、その活用に欠かせない、実験データのデジタル化&蓄積を進める電子実験ノートと、研究者のニーズに即したデータ処理・解析・見える化等の一連のデータ活用環境を実現可能なBIOVIA Pipeline Pilotの導入のご支援を行います。



サービスの特長

Merits of the Service

Point 1.

ダッソー・システムズ株式会社とのアライアンスによるソリューションの提供

- ・ 日立医薬情報ソリューションズは、ダッソー・システムズ株式会社の認定パートナーです。
- ・ ダッソー・システムズ社が提供するBIOVIA製品（BIOVIA Notebook、BIOVIA Pipeline Pilot、BIOVIA ScienceCloud等）のライセンス販売及び導入/運用を行います。
- ・ ダッソー・システムズ社から最新の製品情報や技術情報の提供を受けています。

Point 2.

製薬・化学の研究領域に特化したサービスの提供

- ・ 弊社の強みである製薬業界のITパートナーとして、製薬業務/実務の経験を活かして、システムの導入/運用サービスを提供します。
- ・ BIOVIA Pipeline Pilotのプロトコル開発も受託しています。
- ・ 製薬業界の経験を活かし、化学業界向けにも本サービスを展開しています。

Point 3.

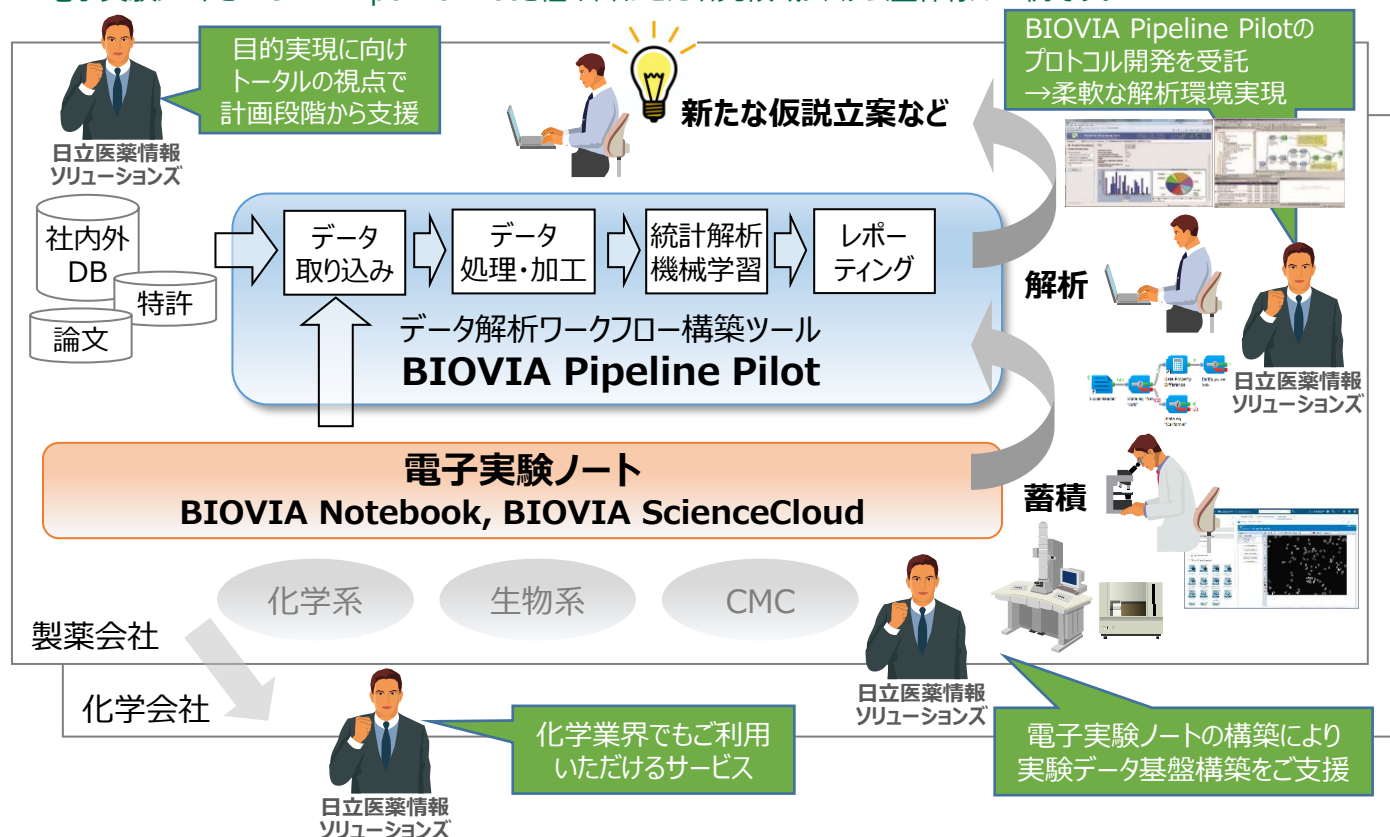
目的実現に向けたトータルな視点で導入計画段階から支援

- ・ 単なるシステムの導入/開発/運用ベンダではなく、貴社研究領域の真の目的を理解し、それを踏まえた環境構築・業務運用のパートナーとしてお手伝いを致します。
- ・ 導入検討の初期段階から気軽にお声がけください。導入計画からご支援します。

全体像

Overview

■ 電子実験ノートとBIOVIA Pipeline Pilotを組み合わせた研究領域システム全体像の一例です。



電子実験ノートソリューションのサービス内容

Contents of the Service

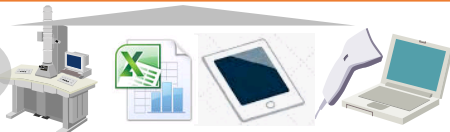
- 研究プロセスで生み出される企業の知的財産を散逸させず、電子的に蓄積する、電子実験ノートに関して、各サービスメニューにおいて、お客様の状況に合わせた最適なサービスを提供します。

即座に
研究者間で
共有



電子実験ノート

発生する
実験データ



Experiment No.	Date	Name
231001	2013/05/18	Ichiro Suzuki
Title 溶出プロファイルの評価		
目的 アモキニール錠の溶出プロファイルを明確にするため、アモキニール錠の粒子径、清液剤(ステマゲ)の配合量、打錠圧の関係について調査する。		
方法 アモキニール顆粒粒子径: 5µm~100µm ステマゲ配合量: 1.5%, 2.0%, 2.5% 打錠圧: 6kN, 8kN, 12kN 試作品名: 小型回転式錠剤機 (VELA 5: 薬水製作所) で***、経過時間毎の溶出量をHPLCを用いて測定する。		
結果1		
結果2		
結果3		

**BIOVIA
Notebook**
(オンプレミス型製品)

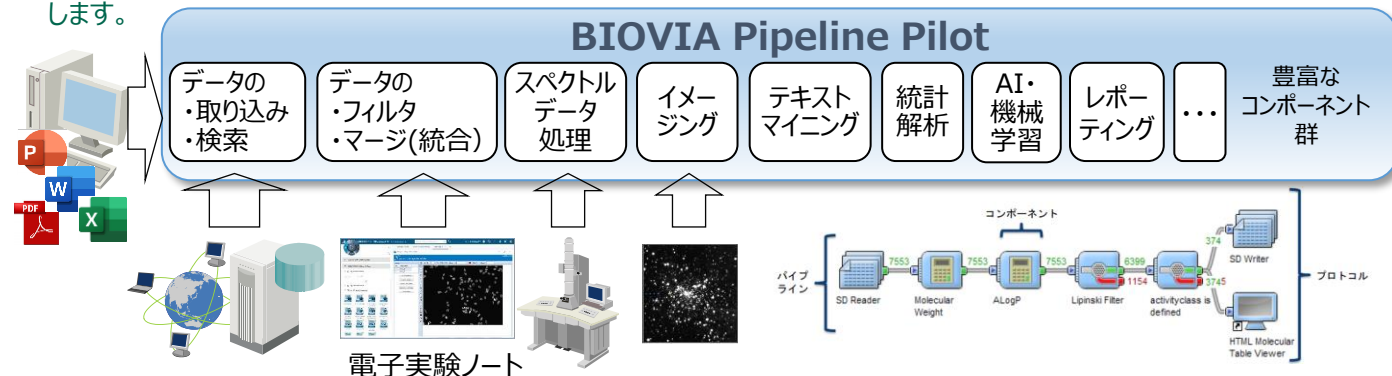
**BIOVIA
ScienceCloud**
(クラウド型製品)

サービスメニュー		サービス内容
電子実験ノート	導入計画サービス	貴社の実験記録の現状と電子化意識を把握し、電子実験ノート導入により実現すべき目標を設定、期待効果を算出。また、目標実現に向けたロードマップ作成を支援します。
	導入支援サービス	BIOVIA Notebook、BIOVIA ScienceCloudのライセンスのご提供と、それらを使った電子実験ノートシステムの導入支援を行います。
	運用サポートサービス	合意した運用タスク (SOW : Statement Of Work)、サービスレベル (SLA : Service Level Agreement) に準拠して、電子実験ノートの運用を行います。

BIOVIA Pipeline Pilotソリューションのサービス内容

Contents of the Service

- 製薬・化学の研究領域を中心に、ビジュアルな画面とデータ収集・加工・解析・レポートの豊富なコンポーネントを組み合わせたワークフロー構築ツールであるBIOVIA Pipeline Pilotに関して、お客様の状況に合わせた最適なサービスを提供します。



サービスメニュー		サービス内容
BIOVIA Pipeline Pilot	新規開発サービス	要件定義を行い、プロトコルの新規開発を行います。
	既存プロトコル改修サービス	既存のプロトコルを要件ヒアリングを元に改修します。
	運用サポートサービス	DB接続、PCIリプレース対応、サーバー運用等の運用関連作業のサポートを行います。
	プロトコル移植サービス	他部門、他社、データ販売会社などから入手したプロトコルの移植をお手伝いします。
	バージョンアップサポート	BIOVIA Pipeline Pilotのバージョンアップの影響調査、既存プロトコル移行のお手伝い致します。
	既存プロトコルドキュメント化	既存のプロトコルを解読し、ドキュメントを作成します。

本文中の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

2021年8月記載

株式会社日立医薬情報ソリューションズ

<東京本社>
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館19F
<大阪本社>
〒530-0005
大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー



お問い合わせ先

- 記載の内容は、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
- 記載の製品名は、それぞれの会社の登録商標もしくは商品名です。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。